

専門分野				
精神医学				
研究課題				
精神病理学、精神医学基礎論				
教育活動				
担当授業科目(学部)				
精神医学、精神医学特講、精神保健、解剖生理学、健康心理学、人間と文化E、演習A・B				
担当授業科目(大学院)				
臨床精神医学				
事項	年月	対象者	概要	
教育方法の実践例				
作成した教材・資料集				
その他教育活動上特記すべき事項				
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表 ・演奏会等の名称	単共 の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名 前-、曲名、担当頁、概要など
著書・訳書・CD等				
臨床哲学の諸相:生と死のあいだ	共	平成 29 年 1 月	河合文化教育研究所	担当:185-201 頁
精神医学の基盤 3: 精神医学におけるスペクトラムの思想	共	平成 28 年 11 月	学樹書院	担当:88-89 頁
臨床てんかん学	共	平成 27 年 11 月	医学書院	担当:146-151 頁
精神医学のおくゆき	共	平成 27 年 3 月	創元社	担当:1-18 頁
DSM-5 を読み解く 2: 統合失調症スペクトラム障害および他の精神病的障害群、物質関連障害および嗜癖性障害群	共	平成 26 年 10 月	中山書店	担当:2-11 頁
注意と意欲の神経機構	共	平成 26 年 10 月	新興医学出版社	担当:137-155 頁
精神医学のひろがり	共	平成 25 年 12 月	創元社	担当:111-123 頁
妄想の臨床	共	平成 25 年 6 月	新興医学出版社	担当:124-136 頁
統合失調症	共	平成 25 年 5 月	医学書院	担当:281-290 頁
いのちと病い	共	平成 24 年 12 月	創元社	担当:75-93 頁
精神医学へのいざない	共	平成 24 年 8 月	創元社	担当:90-108 頁
学術論文				
激烈な非難と無際限の楽観—木村敏と科学	単	平成 28 年 10 月	現代思想	44 巻 20 号 64-81 頁
精神病理学の気になる「言葉」:意識	単	平成 27 年 5 月	臨床精神医学	44 巻 665-672 頁
精神病理学の気になる「言葉」:遺産	単	平成 27 年 5 月	臨床精神医学	44 巻 637-642 頁

Possible induction of multiple seizure foci due to parietal tumour and anti-NMDAR antibody.	共	平成 27 年 3 月	Epileptic Disorders	Matsumoto R, Mikuni N, Tanaka K, Usami K, Fukao K, Kunieda T, Takahashi Y, Miyamoto S, Fukuyama H, Takahashi R, Ikeda A
統合失調症の精神病理学:三つの側面、それぞれの課題	単	平成 27 年 3 月	こころの科学	180 号 96-101 頁
せん妄の症状と精神病理	単	平成 25 年 8 月	精神科治療学	28 巻 977-984 頁
統合失調症に特異的な解離(転換)症状	単	平成 24 年 12 月	精神科治療学	27 巻 1563-1568 頁
デジャビュ、ジャメビューその機構、妄想との関連	単	平成 24 年 6 月	臨床精神医学	41 巻 753-760 頁
<b>学会発表</b>				
精神疾患と超自然的行為者の経験	単	平成 26 年 9 月	日本心理学会第 78 回大会	シンポジウム報告
意識とその病理	単	平成 26 年 6 月	第 110 回日本精神神経学会学術総会	シンポジウム報告
<b>演奏会・発表会</b>				
<b>その他の研究発表、演奏</b>				
(了解)の限界とパラドックス	単	平成 29 年 3 月	第 1 回精神医学を基本から考える会	
<b>その他の著書、訳書等(雑誌原稿等を含む)</b>				
開かれた精神病理学へ	単	平成 27 年 8 月～	こころの科学	連載記事
<b>研究助成金の受給状況</b>				
<b>科研費の採択</b>				
<b>研究タイトル</b>	<b>助成金タイトル、支給元</b>		<b>研究代表者・分担者の区別</b>	
	<b>支給額</b>		<b>支給年度</b>	
<b>その他の外部資金による活動</b>				
<b>研究タイトル</b>	<b>助成金タイトル、支給元</b>		<b>研究代表者・分担者の区別</b>	
	<b>支給額</b>		<b>支給年度</b>	
<b>その他研究活動上特記すべき事項</b>	<b>年月</b>	<b>概要</b>		
<b>学内委員等</b>				
<b>就任期間</b>	<b>機関名・委員名・役職名</b>			
平成 25 年～27 年	生涯教育センター委員			
平成 25 年～現在	教職課程委員			
平成 26 年～現在	学生相談室室長、学生ケア連絡会議長			
<b>社会活動</b>				
<b>学会役員</b>				

就任期間		学会役員名		
平成 22 年～現在		日本精神病理学会評議員		
平成 22 年～現在		日本てんかん学会評議員		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
帝塚山学院大学成人大学講座 『認知症になりやすい性格』	単	平成 28 年 6 月	大阪(大阪狭山市)	認知症になりやすい性格について、他の疾患と性格との関係を参照しながら解説した。
第 15 回河合臨床哲学シンポジウム「生と死のあいだ」 『内なる死のまなざし——てんかん、デジャヴュ、臨死体験』	単	平成 27 年 12 月	東京	てんかん発作、デジャヴュおよび臨死体験の関係について解説し、それらの現象において垣間見られる人間精神のあり方について論じた。
てんかんシンポジウム宮崎 2015 『てんかんの精神症状—全般性と局在性の観点から—』	単	平成 27 年 11 月	宮崎	側頭葉てんかんにおける精神発作と精神病症状について、自分の症例や研究成果を使って解説した。
第 71 回大阪精神科懇話会 『てんかんの精神病理』	単	平成 27 年 10 月	大阪	てんかん患者における精神病理現象について、自分の症例や研究成果を使って解説した。
鹿児島てんかんフォーラム 『側頭葉てんかんにおける精神発作と精神病症状について』	単	平成 26 年 11 月	鹿児島	側頭葉てんかんにおける精神発作と精神病症状について、自分の症例や研究成果を使って解説した。
第 6 回日本てんかん学会東北地方会特別講演 『側頭葉てんかんにおける精神発作と精神病症状について』	単	平成 24 年 7 月	仙台	側頭葉てんかんにおける精神発作と精神病症状について、自分の症例や研究成果を使って解説した。
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他、学会や学術的団体での活動、社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		